

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 132 2019.7.15

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会  
ほたる湯館G・ゴルフ場

## チベットセミナー&年次大会

能海寛研究会主催の「第7回チベットセミナー」が7月13日午後1時30分より、金城町波佐・ときわ会館において能海寛の入門講座として開催し、岡崎会長が、①「能海寛生誕150年『映像で見る1年間の取組』」、②『世界に於ける佛教徒』を巡って、隅田事務局長が、③『能海寛の横死情報の経緯について』それぞれ講師の講義が行われました。

当日は、東方学院松江校講師岡崎秀紀外会員4名による、新かな遣い版・能海寛著『世界に於ける佛教徒』(6月30日刊)40冊を三島俊弘氏から能海寛研究会へ贈呈されました。



チベットセミナーの様

7月14日午前10時より、「第25回年次大会」をときわ会館で開催しました。年次総会では議案6件が原案通り承認されました。特に、令和2年に「能海寛研究会25周年」を迎えるにあたり、記念事業として、「シンポジウム」の開催、「論叢」の出版などが承認されました。総会后、会員研究発表は、植田義法氏が『能海寛の思想と森と心の方程式』、昼食を挟んで午後からは、篠原由華氏が『入蔵における能海の交遊録』、岡崎秀紀氏が『女性チベット探検家A・D・ネールと河口慧海との出会い』を発表いただきました。午後2時から、記念講演として、北海道大学の高本康子氏による『戦後の日本と能海寛』と題してご講演いただきました。年次大会へ大屋俊弘県議会議員、芦谷英夫市議会議員、川上幾雄市議会議員よりご祝詞をいただきました。



### 【第147回定例学習会のご案内】

日時 9月14日(土) Pm1:30~4:00  
会場 ときわ会館で開催。  
テーマ 能海寛が目指した「宗教学」について

